

## Windows8 用受講生管理ソフト (Attend) の準備について

Windows8 講座の受講開始に伴い、受講生管理ソフト (Attend) の準備が必要になります。

操作についても一部追加の作業が必要となりますので以下の内容の確認をお願いします。

内容の確認が出来ましたら続いて Windows8 用の受講生管理ソフト (Attend) を以下の手順に従ってインストールをお願いします。

### 1. Windows8 用受講生管理ソフト (Attend) について

Windows8 用の受講生管理ソフトはパソコンでログイン操作を行うと、自動でデスクトップに画面が遷移し、受講生管理ソフトが起動する仕組みになっております。

※ ログイン後は受講生管理ソフトが起動するまでは操作を行わないでください。

※ 講座登録の基本的な操作方法はこれまでと変更ありません。

受講生管理ソフトで講座を選択し、講義開始処理を行うと自動的にスタート画面に戻ります。

ただし、講義終了の処理を行う場合は、手動でスタート画面の「デスクトップ」タイルをクリックし、デスクトップ画面右下の「講義終了」ボタンから処理を行ってください。

この操作を忘れると、講義終了時間の打刻がされず、受講中のまま時間が経過してしまいます。

#### 【起動時の注意事項】

電源投入後のログインおよび再ログインが発生した場合に Windows8 が起動し、初回の 1 回のみ受講生管理ソフトが起動すると同時に「ライブラリ」のウィンドウが起動します。

お手数ですが初回のみデスクトップ上に起動する「ライブラリ」ウィンドウを手動で閉じる操作を行ってください。

### 2. 受講生管理ソフト (Attend) のインストールについて

Windows8 用の受講生管理ソフトのインストールファイルについては本部より別途お送りいたしますのでそのファイルを使ってインストールをお願いします。

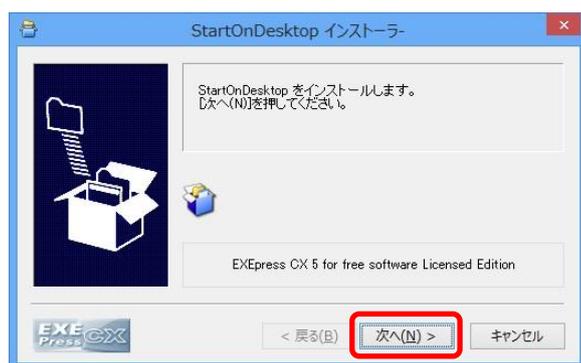
※ 今後、Windows8 パソコンを増設の際はこのファイルが必要になりますので教室で必ず保管しておいてください。

お送りするファイルは「Win8\_Attend\_\*\*\*\*\*.zip」です。

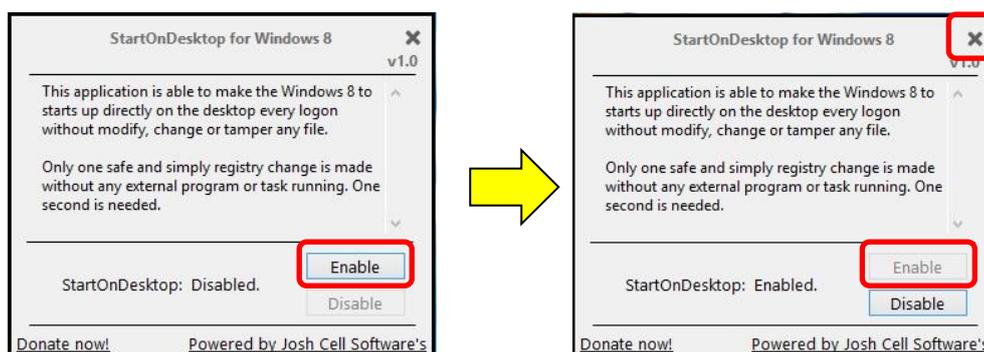
(「\*」には FCNo.+教場番号が表示されています。)

#### 【インストール手順】

- ① Windows8 のデスクトップに上記のファイルをコピーし貼り付けます。
- ② ファイルをデスクトップに「すべて展開」(解凍) します。
- ③ 展開されたフォルダー内の「StartOnDesktop.exe」をダブルクリックで実行します。
- ④ 「StartOnDesktop インストーラ」が起動しますので「次へ」ボタンをクリックします。



- ⑤ インストールが完了すると「StartOnDesktop for Windows 8」が起動しますので **Enable** ボタンをクリックし、**Enable** ボタンがグレーアウトしたら右上の **X** 印をクリックします。



- ⑥ 次に、「Win8\_Attend\_\*\*\*\*\*.exe」をダブルクリックで実行します。  
⑦ 「パソコン市民講座 Windows8用 受講生管理経理ソフト インストーラー」が起動しますので **次へ** ボタンをクリックします。



- ⑧ インストールが完了すると受講生管理経理ソフト（Attend）が起動します。  
⑨ ID：9999 メンテナンス：400 メンテナンスを選択し、受講開始ができるか確認を行います。  
※正しく受講開始が行われますと自動的に「スタート」画面が起動します。  
講義終了を行う場合はスタート画面のデスクトップタイルをクリックし、デスクトップ右下の **講義終了** ボタンから終了操作を行ってください。  
講義終了の処理を行う前に、デスクトップコピーしましたインストーラーなどをすべて削除します。

以上でインストールは完了です。

### 【注意事項】

今回の受講生管理経理ソフトはデスクトップ上で常駐する形で起動しているため、常にスタート画面の裏側で「デスクトップ」アプリが起動している形になります。

それに伴い、講座内でのアプリの終了の操作を行う場合、一覧にデスクトップが表示され、教材との表示内容に違いが生じます。

受講生から質問があった場合はお手数ですがご対応をお願いします。